

OK-12

Fujitsu Experience Day Osaka 2026

FUJITSU

攻めの健康経営 (職場環境改善伴走サービス)

e診断@心の健康 × T-PEC職場環境改善支援
データの可視化から、現場の改善行動まで

2026年9月25日

※ 従業員5,000人の企業を想定

メンタルヘルス不調による
年間損失の試算

約**12億円**

もし**10%**削減できれば

約**1.2**
億円
の費用対効果

「ストレスチェック実施」だけで終わらず、不調予防と職場改善まで、
具体的な施策につなげることが重要です。

企業のメンタルヘルス対策における課題

「ストレスチェック実施」だけで終わらせず、**不調予防と職場改善**まで、具体的な施策につなげることが重要です。

企業のメンタルヘルス対策における課題

01 年1回の実施で終わる
結果通知後のセルフケアやフォローがスポットで終わってしまう

02 データを活用しきれない
集団分析結果はあるが、優先課題を判断できない

03 改善行動に繋がられない・続かない
現場への働きかけや研修を回す人手が不足

必要なのは、実施・可視化・介入の流れを作ること



ストレスチェックを職場改善につなげる6ステップ

ストレスチェック実施フローとサービスの対応

健康経営支援
コンサルティング

1

設計・周知

実施方針、体制の検討

サービス内容を
確認されたい場合は
ブース担当者まで
お問い合わせください

2

受検・通知

個人結果参照
セルフケア

3

個別フォロー

面談対応
職場ヒアリング

高ストレス者抽出
面接指導記録

4

集団分析

部署別の傾向把握

5

施策実行

職場への介入

6

評価・改善

経年分析、
次年度計画へ反映

受検・実施状況管理・分析から個別フォロー・現場介入・定着までご支援します



個人の気づき→改善と、組織の課題発見→改善を、同じデータ基盤で実現

従業員のセルフケアを、3つの接点で促進します

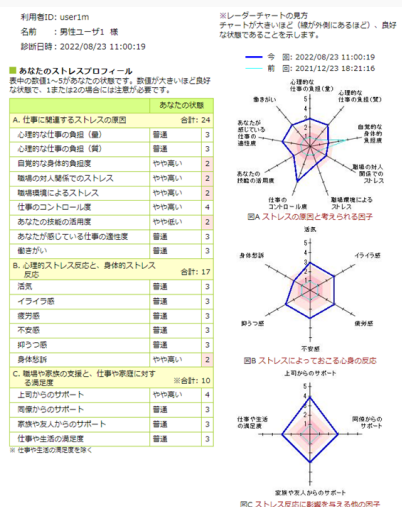
03 改善行動

アンケートに回答

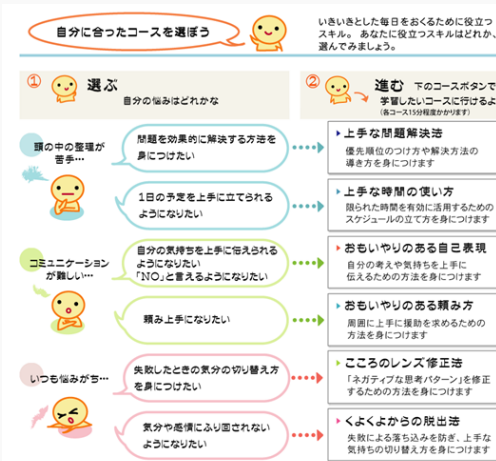
2. あなたの仕事についてうかがいます。最もあてはまるものを選んでください。

	大した事ではない	大した仕事ではない	いささか得意	得意
001 非常にたくさんの仕事をしなければならぬ	☒	☐	☐	☐
002 時間内に仕事を終わらせられない	☐	☐	☐	☐
003 一生懸命働かなければならぬ	☐	☐	☐	☐
004 かなり注意集中しなければならない	☐	☐	☐	☐
005 品物の知識や技能が必要不可欠の仕事	☐	☐	☐	☐
006 数回時間外にいつも仕事のことを考えていなければならない	☐	☐	☐	☐
007 知らだき大急ぐ仕事	☐	☐	☐	☐
008 自分のペースで仕事ができる	☐	☐	☐	☐
009 自分で仕事の進め方や方法を決めることができる	☐	☐	☐	☐

結果とストレス傾向を確認



セルフケア学習・相談へ



自身の状況を振り返り

ストレスへの気づき

自分に合った対処を知る

[illegible]

抑うつ感・診断値合計・残業時間 など

面接指導を記録

面接指導結果報告書および意見書 作成

面接指導結果報告書「就職上の進路に係る意見書」を記載してください。

氏名	男性 ユーザ
所属	SECTION
性別	男性
年齢	28 歳
特徴的な事柄 (労働環境・労働内容・労働時間の留意)	心身が楽あり
心理学的検査の結果(高ストレス度評価)	全体的に A. ストレスの要因 60 点 満点 B. 心身の健康状態 110 点 満点 C. 労働の負担感 20 点 満点
心理学的検査の結果	臨床的所見に基づきする特記事項
その他の心身の状態	○0. 所見なし ○1. 所見あり 説明欄に詳細な心身 ○A. 倦怠感・鬱 ○B. 不安神経症 ○C. 神経性過敏 ○D. 神経性衰弱 ○E. 神経症候群 特記 ○F. 過度な疲労 特記 ○G. 過労性失神 又は 医療機関受診 その他の特記事項

© 2026 Fujitsu Limited

部署ごとの傾向を見える化し、改善の優先順位をつけます

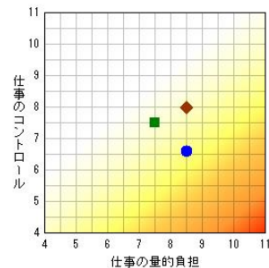
職場ごとの特徴を把握し、優先すべき改善アクションを特定します

1. 仕事のストレス判定図

「仕事のストレス判定図」は、職場や作業グループなどの集団を対象として、仕事のストレス要因（「仕事の量的負担」「仕事のコントロール（裁量権または自由度）」「上司の支援」「同僚の支援」）を評価し、それが職場のみなさんのストレスや健康にどの程度影響を与えているかを示すものです。

1-1. 「仕事の量的負担-仕事のコントロール」判定図

判定図上の◆印が「全国平均」、●印が「職場平均」を表しています。
「仕事の量的負担-仕事のコントロール」判定図では、●印が右下にあるほど仕事のストレスが高く、健康問題が起きやすいと予想されます。



◆ 全国平均 ■ 全体平均
● 職場平均 (2011/10/01 - 2015/10/31)

項目	全国平均	全体平均	職場平均	評価
仕事の量的負担	8.5	7.5	8.5	全国平均 8.5 に対して職場平均 8.5 であり、比較的良好と思われます。
仕事のコントロール	8.0	7.5	6.6	全国平均 8.0 に対して職場平均 6.6 であり、改善が必要と思われます。
健康リスク	100	97	111	全国平均 100 に対して職場平均 111 であり、職場では仕事の量的負担および仕事のコントロール要因に起因する健康問題が 11% 多めに発生すると予想されます。

※全国平均の平均点数は職場の男女比に応じて算出しています。

職場のニーズに合わせた追加分析とレポート作成も可能（オプション）



※ 調査票種別によりレポート内容は異なります（57問・80問・112問）

職場別レポート

強み・課題の把握

リスクが高い集団の特徴を捉え、早期の介入に繋がります

介入指標（総合健康リスク、高ストレス割合、高ストレス人数、ストレス反応）に対して
介入すべき集団を複合的な観点から可視化し、介入施策検討のご支援をします

2軸～3軸の
条件の組み合わせで
抽出結果を表示します

要介入集団抽出結果

抽出結果を表示する対象項目を指定し、「表示する」ボタンを押してください。

対象項目

総合健康リスク ▼

表示する

抽出結果を保存 CSV出力

総合健康リスクは、...単位は...

抽出日時：2025/10/22 12:00

所属×年代
所属×性別
年代×性別
年代×残業時間
年代×職務の種類
所属×年代×性別
所属×年代×残業時間
所属×年代×職務の種類
年代×性別×勤務地
年代×性別×雇用形態
年代×性別×職務の種類
年代×性別×カテゴリー1
年代×性別×カテゴリー2
年代×性別×カテゴリー3

MAX	MIN	差
120	90	30
128	99	29
111	86	25
115	90	25
110	90	20
109	90	19
109	94	15
112	97	15
105	97	8
105	99	6
100	94	6
99	96	3
99	96	3
101	98	3

年代×性別×勤務地

期間 1 2024/04/01～2024/09/30

期間 2 2023/04/01～2023/09/30

期間 3 2022/04/01～2022/09/30

抽出結果を保存 CSV出力

年代	性別	勤務地	総合健康リスク		
			期間 1	期間 2	期間 3
全体	全体	全体	112	111	103
20歳未満	男性	札幌事業所	118	106	98
20歳未満	女性	札幌事業所	117	101	117
20～29	男性	札幌事業所	99	114	106
20～29	女性	札幌事業所	119	93	96
30～39	男性	札幌事業所	119	99	114
30～39	女性	札幌事業所	106	119	107
40～49	男性	札幌事業所	105	114	110
40～49	女性	札幌事業所	113	109	95
50歳以上	男性	札幌事業所	110	113	106
50歳以上	女性	札幌事業所	95	117	101
20歳未満	男性	青森事業所	90	103	98
20歳未満	女性	青森事業所	109	119	105

ヒートマップで
リスクが高い集団をすぐに
見つけられます

見える化した結果を、具体的な改善行動へ



Next >> T-PEC社 職場環境改善支援

サービス内容は、次のビデオでご紹介します。

ストレスチェックを、 組織変革の起点へ

e診断@心の健康 × T-PEC職場環境改善支援

Thank you

＜お問い合わせ先＞
富士通Japan株式会社
ヘルスケア事業本部 ウェルネス事業部
メール：contact-healthassist_sa@cs.jp.fujitsu.com

